

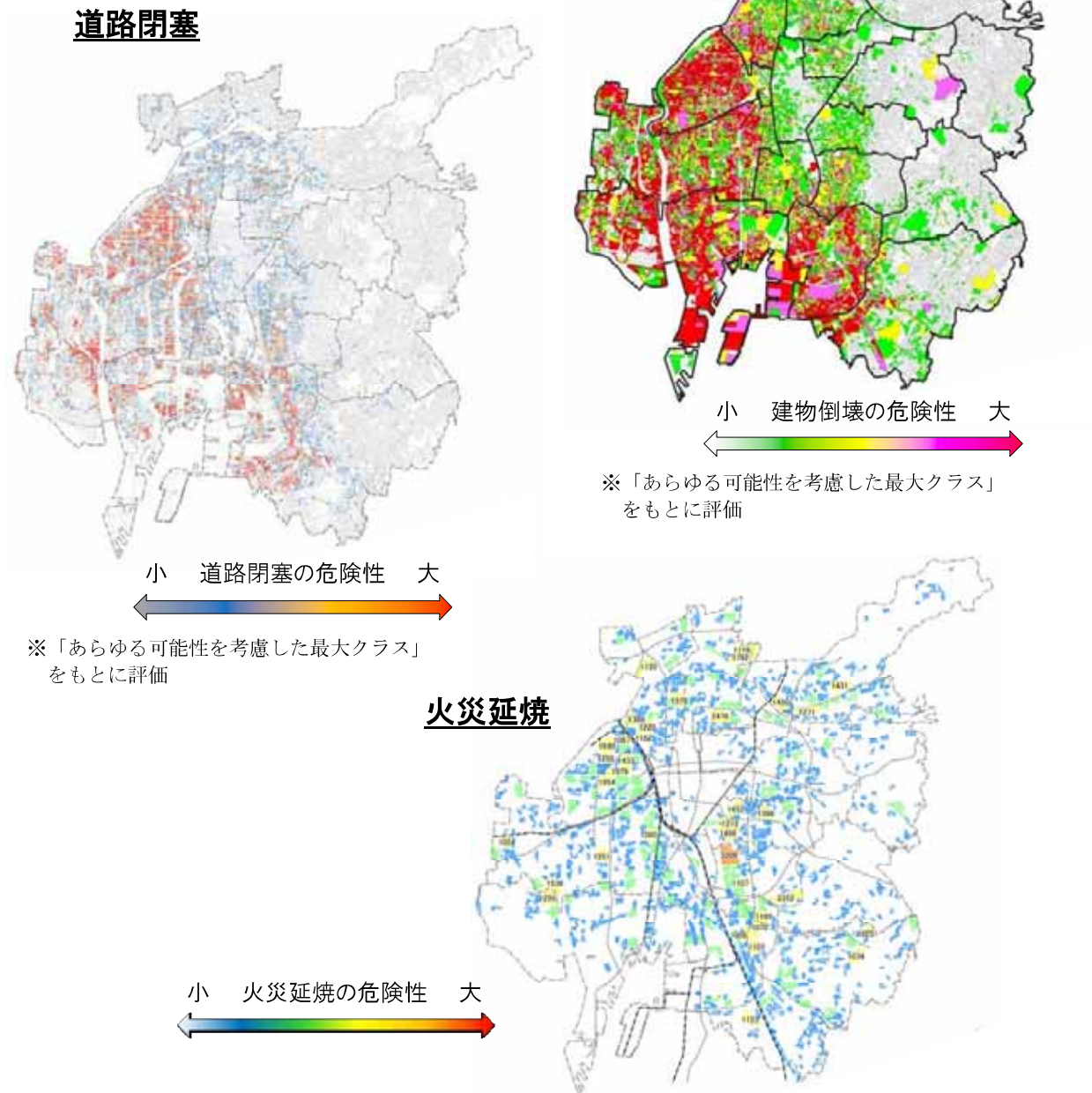
震災に強いまちづくり方針(案)

□震災に強いまちづくり方針とは

- 南海トラフ巨大地震の被害想定をもとに、多様な主体の協働による「震災に強い市街地の形成」に向けた本市の取り組み方針を示すもの
- 本市が南海トラフで発生すると想定した「過去の地震を考慮した最大クラス」及び「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震により発生する災害を対象

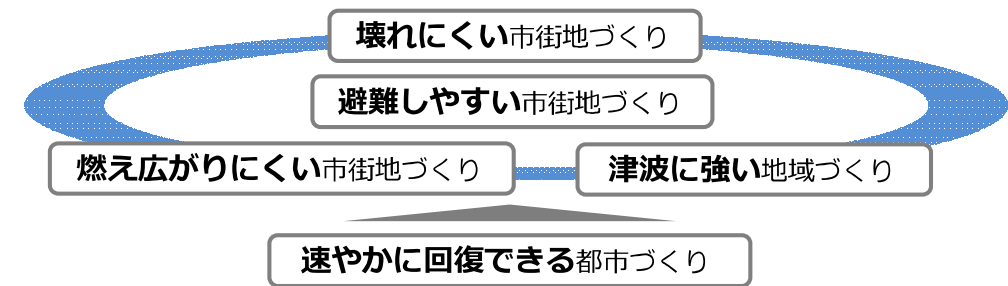
□地震災害危険度評価（抜粋）

南海トラフ巨大地震の被害想定をもとに、本市の市街地整備状況下における建物倒壊、道路閉塞、火災延焼の危険性等を評価

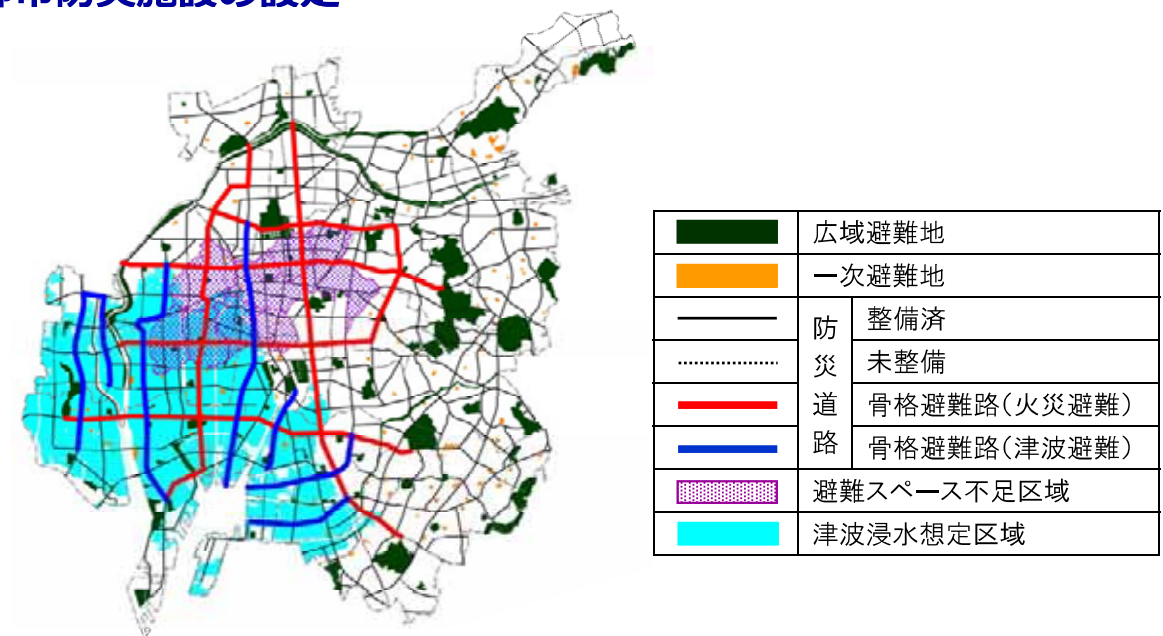


□目標・方針

みんなで創る“防災自律都市”名古屋



□都市防災施設の設定



□市街地形成上の重点施策

- 都市計画公園緑地・都市計画道路の整備、沿道建物の耐震・不燃化の促進等の対策を重点的に実施
- 木造住宅密集地域の改善に向け、地域の主体性を尊重したきめ細かな防災まちづくりを推進
- 骨格避難路について、火災による熱の影響等を検証し、その結果を踏まえ、沿道建物の耐震・不燃化促進のための制度を検討

□地域における防災まちづくりの推進方策

- 過去・現在の地形図、建物倒壊・火災延焼などの災害危険度の情報等を提供（都市計画情報提供サービスに掲載）
- まちづくりの分野に関する専門知識や経験を活かして指導助言する専門家を派遣



過去・現在の地形図
(都市計画情報提供サービス)